

2025年1月24日（第1.1版）

脳神経外科で診療を受けた患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 膝窩動脈穿刺による術中脊髄血管造影の有用性および安全性評価の研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 藤村幹・北海道大学病院脳神経外科

[研究の目的] 脊髄血管奇形に対する手術で、膝窩動脈（膝の裏）を穿刺（針を刺すこと）で脊髄血管造影を行う症例と、鼠径（脚のつけ根）を穿刺でおこなった症例とを比較検討すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014年4月1日から2027年3月31日までの間に北海道大学病院脳神経外科で脊髄血管奇形の手術で脊髄血管造影を行った20歳以上の方

○利用する情報

手術日、年齢、性別、疾患名、手術名、手術時間、膝窩動脈の血管径（膝窩動脈穿刺を試みた症例）、最終的な穿刺部位、穿刺回数、標的血管へのカテーテル挿入の成否、カテーテル操作に伴う合併症、止血にかかる時間、被ばく量、造影剤使用量、最終的予後（術後6ヶ月時）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年4月頃)～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 脳神経外科 担当医師：長内 俊也

電話：011-706-5987